

## 【 静岡県 】

「令和5年度静岡県公立学校教員採用選考試験

(第1次選考試験) 「高等学校歴史」 』より

### 問題

問7 第一次世界大戦から第二次世界大戦間における日本外交の説明として正しいものを1つ選びなさい。

- ア 蔣介石が率いる国民革命軍に対抗して、山東出兵を実施した。
- イ 新興独立国家群の結集を目指してアジア・アフリカ会議に参加した。
- ウ 領事裁判権の撤廃を内容とする日英通商航海条約の調印に成功した。
- エ 日露国境の画定を急ぎ、樺太全島をロシア領、千島全島を日本領とした。

問5 11代将軍徳川家斉が統治を行っていた時代の出来事について説明した文のうち、誤っているものを次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 江戸を取り巻く関東の農村では、無宿人や博徒らによる治安の乱れが生じたため、関東取締出役を設けて犯罪者の取り締まりに当たさせた。
- イ 大坂町奉行所の元与力で陽明学者の大塩平八郎は、貧民救済のために門弟や民衆を動員して武装蜂起したが、わずか半日で鎮圧された。
- ウ 幕府に不都合な書物を取り締まるとともに、錦絵を禁止し、風俗に悪影響を与えるとして人情本作家の為永春水、合巻作者の柳亭種彦を処罰した。
- エ ロシア使節レザノフが長崎に来航したが、幕府は通商を拒否したため、ロシア船が樺太や択捉島を攻撃した。

### 解答

問7 ア / 問5 ウ